

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 [水洗化率向上]					
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)						
	<input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの						
担当部署・課長名	下水道 課 庶務 係			課長名	廣瀬 裕		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	4 - 1	
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)	83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	公共下水道が供用開始区域内の未接続世帯			公共下水道へ未接続の未水洗化世帯			
	→						
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
	公共下水道へ接続する			水洗化世帯数/供用開始区域内世帯数			
	→						
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)			
	①事業場33箇所外未接続家屋約300棟へ接続勧奨 ②環境対策課と連携し、便槽のくみ取り及び浄化槽清掃にあわせて接続勧奨(アンケートの実施、チラシの配布等)を実施 ③東大和市上下水道工事組合と連携し、水洗化PR、工事協力を依頼			①152世帯へ接続勧奨を実施(3年ですべて回る計画) ②5世帯へ接続勧奨 ③随時			
	→						
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
対象指標	①の数値	件	15	12	7		
成果指標	②の数値	率	99.1	99.2	99.2		
目 標	②の目標値	%	100	100	100	100	100
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 未接続世帯を解消する。							
活動指標	③の数値			①未接続事業場45箇所外未接続勧奨7世帯 ②接続勧奨7世帯 ③随時	①未接続勧奨152世帯 ②接続勧奨5世帯 ③随時		
3 経費	事業費(実績)		円	9,150,308	29,388,978	46,688,906	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円			0	
		特定財源	円	9,150,308	29,388,978	46,688,906	
		(うち受益者負担)	円			0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1	
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円	831,000	838,000	825,000		
	職員人件費(再任用)	円					
事業費+人件費		円	9,981,308	30,226,978	47,513,906		
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 老朽化による建替、改築により徐々に水洗化率は上昇しているが、接続には高額な工事費用がかかり、未接続であっても生活に支障がないため、急激な水洗化率の向上は期待できない。						
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 個別訪問等を行い接続に向け対応していく。						